

詩になりそうな 言葉たち

歌詞や商業コピーの一節、小説やエッセイの一文
—— 一般には詩や短歌とみなされない
文の構造や仕掛けを
二人の作家が説き明かす企てです。

対談

阿部大樹氏 × 梶野浩一氏

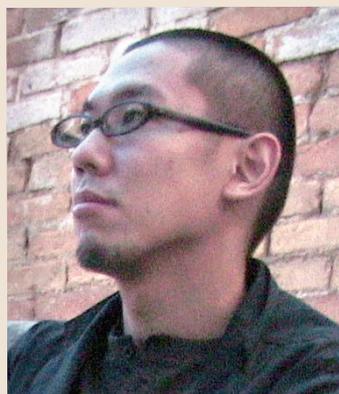
翻訳家・精神科医

歌人・小説家・芸人

阿部 大樹【あべ だいじゅ】



1990年 新潟県柏崎市生まれ
2019年に発生した川崎市登戸通り
魔事件で被害児童5人の治療を担当
2020年にハリー・スタック・サリヴァン『精神病理学私記』の翻訳で第6回
日本翻訳大賞を受賞
翻訳にルース・ベネディクト『レイシ
ズム』、ヘレン・S・ペリー『ヒッピーの
はじまり』、ジュディス・ハーマン『心
的外傷と回復』など
エッセイ集『Forget it Not』など



梶野 浩一【ますの こういち】

1968年 東京都生まれ
コピーライター、フリーライターを經
て1997年に歌人としてデビュー
1997年 初の歌集である短歌絵本
『てのりくじら』『ドレミふあんくしょん
ドロップ』を同時刊行
2006年 佐々木ああらとの共作青春
小説『ショートソング』がベストセラー
となり、小手川ゆあによって漫画化
お笑い芸人「歌人さん」としてタイタ
ンに所属

対談終了後、書籍販売とサイン会を行います。 共催／文学と美術のライブラリー 游文舎・北方文学会・玄文社

11/9(土)

14:00 開演 (13:30 開場)

会場

游文舎 ギャラリー

柏崎市穂波町1-25 穂波第2ビル2F

参加費

2,000円

(予約申し込みの上、当日会場にてお支払ください)



同時開催 北方文学を彩った作家たち展 11/8(金)~13(水) 11:00~16:00

参加予約・お問い合わせ先 **游文舎** Tel.0257-32-1238 Fax.0257-21-9261まで メール genbun@tulip.ocn.ne.jp (玄文社)

阿部大樹氏 × 梶野浩一氏対談

参加申込書

お申し込みはお電話か、下記の申し込み書にご記入の上、FAXでお送りください。

Tel.Fax 0257-21-9261 (北方文学会・玄文社)

お名前	ご住所	お電話番号